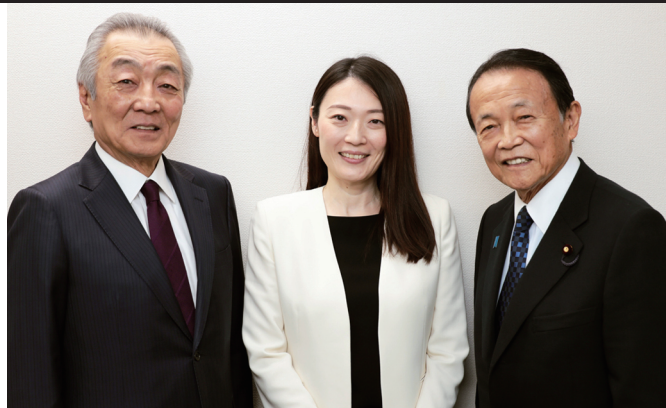


衆議院解散

日本の発展には、まず賃上げです

1月23日召集の国会で衆議院が冒頭解散されました。
衆院選は1月27日公示、2月8日投開票となります。

高市内閣がこの短期間に上げた成果、それを支える政権与党・自由民主党の審判を国民の皆様仰ぐことになります。私が取組んできた、命と健康、強い経済、外交・防衛等の国の骨格を大切にしつつ、物価高などの喫緊の課題解決に向け、賃上げを中心とした政策が進められることに期待しています。



丸尾なつ子神奈川一区支部長と

政治の安定が、強く豊かな日本を創る

神奈川1区では、松本純の後継者、丸尾なつ子支部長が来るべき戦いに向け闘志を燃やしています。松本の意志を継ぎ、世界に冠たる日本の国民皆保険制度の堅持をはじめ、社会保障制度の充実に取り組み、国民の命を守ることに邁進していくことが政治家の使命です。医療界と一致結束して、国民がいつそう安心して暮らせる社会を目指してくれるものと確信しています。そして地元横浜発展のため、若い力を注いで欲しいと思います。

さて、前回の衆院選から15か月、事務所の再編、後継候補の選任、支援者との友情を再確認した旭日大綬章受章祝賀会、30年振りの診療報酬プラス改定の対応等々、大仕事にあたりました。その準備を進める中、体調の変化を承知していましたが、自らの責務を是非とも決着せねばと少々無理をしてしまったようです。無事に仕事を終え、検査入院をした結果、胃がんと診断を受けて現在治療に専念しています。必ず快癒して戦線に復帰し、残された課題に取り組む所存です。

総選挙を経て高市首相のもと新たな政治秩序がつくられ、その政治の安定の上により強く豊かな日本が創られる、そうした明るい未来を願ってやみません。そのために私も微力を捧げてまいります。

菅義偉元総理引退へ

菅義偉元総理が衆院選に出馬せず、政界引退の意向を表明しました。私の叙勲祝賀会では「純ちゃん、菅ちゃんの間柄であり、市会議員になり、衆議院議員は当選同期です。振り返りますと、横浜のために、日本のために、駆け抜けてきた二人の人生だったと言ってもよろしいと思います」とご挨拶いただきました。その言葉の通り、共に政策立案、国会運営に臨み、選挙応援にも駆けつけていただきました。歩んできた年月に思いを馳せ、これからも一緒に健康に留意し、政治活動を続けます。



神奈川一区から

令和7年4月15日に新支部長が誕生しました

プロフィール

1982年 2月生まれ（43歳）
2000年 国際基督教大学高等学校卒業
（1年浪人しました 河合塾横浜校）
2005年 東京大学経済学部卒業
2007年 東京大学公共政策大学院卒業
2007年 経済産業省入省 国家公務員1種
2011年 第1子出産
2014年 東京大学法科大学院卒業
2016年 司法修習生（70期）
2017年 弁護士登録
2021年 第2子はマスク出産



丸尾なつ子

自民党神奈川一区支部長

丸尾なつ子の政策

強い経済、やさしい社会

横浜から、日本の未来を変える政治に取り組んでまいります



① 強い経済 × 持続可能な社会保障

～日本の未来を創る「両輪」を回す～

強い経済があつてこそ社会保障が充実し、
命と健康が守られてこそ経済が動きます。

② 働く世代・子育て世代への支援

～働くことも、育てることも、あきらめない社会へ～

柔軟な働き方の推進と、教育費・子育ての不安軽減で、
働くことも、育てることも負担にならない社会を実現します。

③ 暮らしの安心・地域社会

～住み慣れた地域で暮らし続けられる社会へ～

医療、介護、福祉、防災、地域のつながりは、社会の土台です。
誰もが安心して暮らし続けられる地域社会をつくれます。

④ 法律のアップデート

～現実に機能するルールへ～

法律が現実に追いつかなければ、人は救われません。
「現実で機能する法律」を政治の責任で整えます。

この松本純レポートを印刷して頒布したり、電子メールに添付して送信することはできません。